

お茶新聞

2015年
年末号

発行元
亀山市辺法寺町
811
市川大楽園製茶

電話
0595-85-0321
FAX
0595-85-3005

今年もいいお茶揃えられました。

ちよいがぶせにしよう。

当園では、かぶせる期間を三日から五日間程度に抑えるかぶせ風の煎茶をやっています。三重県のお茶農家の間では「ちよいがぶせ」「ちよい」の期間がぶせるという意味と呼んでいます。これをやる農家は多くはありません。同じかぶせるならかぶせ茶にした方が市場で高い相場で取引されるからです。当園では短期間のかぶせが新芽の風味と緑の濃さを両立させることにより亀山茶らしい良質なお茶になると考えています。実際私の納得できるお茶ができています。現在は全面積の三割ほどはこの栽培方法でやっています。今後も増やしていきたいですね。



かぶせの作業

フェイスブックページ立ち上げました。

たいたいネット上に書いて書いて書きまくっています。笑。当店のホームページ、フェイスブックページ、亀山あきないブログ、アメーバブログ、写真もいっぱい載せています。そのため茶畑にもイベントにも常にカメラを持っています。フェイスブックを個人的にやっていたのでフェイスブックの友人は「いね」押ししてくれますが、お客様からの反応はありません。趣味だと思つて気にせずやっています。小学校のお茶の授業や手もみ茶の競技会のことなど仕事以外のことは書き込んでるので遊んでるように見えてしまいますね。ごちが皆様ホチキスよろしくお願ひいたします。



紅茶の勉強を緑茶にも生かしたい。「いね」。

九月には日本紅茶協会の資格であるティーアドバイザーの取得をはじめ紅茶に関する勉強をいろいろやりました。その中でティースティングという鑑定の重要さを再確認しました。もちろん緑茶も鑑定をしながらブレンドをしていくのですが、この頃は慣れのせいかいいいな鑑定がおろそかになっていたように思います。祖父がいる頃は鑑定の「拜見場」という専用の建物もあったくらいでした。自分自身がティーテイスター お茶の鑑定人であるという自覚を持たなければいけないのだなあ。あらためて思いました。



亀山市内の茶業研究室での紅茶鑑定会

現在の茶畑の様子

今年雨が多い時期、少ない時期がはじりつきましたね。長い間、雨が続きと思ついたら、まったく降らなかつたり、その逆もありました。当園では五月の一番茶を収穫後、二番茶は収穫せず早い時期に刈り落とすというように夏から秋にかけてのお茶の伸びる時期が長くとれました。天候の不順にも影響されず例年よりも茶畑が充実しています。このまま順調に春を迎えたいですね。

嫁よめ日記

皆様お元気でしょうか。今年も何かと慌ただしい年の瀬に入りました。そんな時に「おめり、ゆたっりお茶を淹れてほい」思つて時間をとっていただきましたね。

さて、今回の表紙は昔風のぬい絵調です。着物の柄にお茶の葉を入れてみました。子供のころから絵を描くのが大好きです。集中できて楽しい仕事のひまぎでした。皆様の趣味は何ですか。お話を聞かせてください。



お茶の魅力を茶畑から伝えたい、その思いで日々活動しています。

「ちよいかぶせ」で新芽の香りと濃厚な緑色を両立しました。

四日市市や鈴鹿市で多くとれるかぶせ茶は10日から14日かぶせます。当園では3日から5日程度の日数のかぶせを行い、かぶせ茶と煎茶のいいところを両立させました。数年前からはじめて現在では全面積の3割でこの栽培方法をとっています。大楽園、特上煎茶、かりがね、上粉茶、上粉茶ティーバッグ、粉末茶、ありがとう、以上の商品でこのお茶を使っています。

収穫を年二回にして茶畑を充実させながら農薬の使用を5割削減。三重県では通常一年間に三回の収穫を行いますが、6月～7月に収穫される二番茶を収穫せずに刈り落とす事によって夏から秋にかけてのお茶の芽の伸びる時期を長く取っています。それにより雨不足や日照不足による生育不良を防げました。そのため本年は秋番茶も多く収穫できました。さらに農薬の使用が抑えられ特別栽培農産物の認証を続けることができました。

深蒸し茶について
深蒸しとは蒸す時間が長いお茶のことで、見た目が粉っぽいのが特徴です。近年はお茶全体に長い時間蒸す傾向があります。当店のお茶も「深蒸し」と言えますが、亀山は普通煎茶の産地とされているので、あえて深蒸し茶とは書いてありません。

特別栽培農産物の認証取得
化学肥料・化学合成農薬の使用回数を慣行レベルの5割削減しました。

「みえの安心食材」の認定も継続中
化学農薬の使用回数を一般栽培レベルの4割以上削減しています。

お茶の魅力
「ちよいかぶせ」



お茶の魅力
「ちよいかぶせ」



店主 市川泰三
いちかわたいぞう
日本茶
インストラクター
リーダー
手もみ茶 師範
紅茶アドバイザー
地域特産物
マイスター
など多方面で活動中

特別栽培農産物の認証取得
化学肥料・化学合成農薬の使用回数を慣行レベルの5割削減しました。

「みえの安心食材」の認定も継続中
化学農薬の使用回数を一般栽培レベルの4割以上削減しています。



ご注文は TEL 0595-85-0321 FAX 0595-85-3005
〒519-0221 三重県亀山市辺法寺町811 <http://oishiiocha.com>

日曜日、祭日は定休日になっておりますが12月中はお電話のご注文は毎日受付いたします。水、木は配達のため店を空けることがありますので、ご来店の際はお電話でご確認ください。

※価格は税込価格です。